



11月の予定

月主題 月のねがい



2024年10月7日
野毛山幼稚園

今月の聖句

成長させてくださったのは神です。

コリントの信徒への手紙一3章6節

今月の聖書の言葉はパウロという人がコリントの教会の人たちに向けて書いた手紙の中の言葉です。パウロはアジアとヨーロッパに多くの教会を建てましたが、自分自身は種をまいただけ、アポロは水を注いだけで、教会自身が成長したのは神さまが育ててくださったことなのだと言っています。わたしたちは目に見える部分にとらわれ、もう駄目だと思ってしまうこともありますが、周りの人が見放しても神さまは私たちを見捨てません。私たちが花を咲かせるのを信じて待っていてくださいます。

11月、感謝祭がやってきます。わたしたちのまわりには感謝することがたくさんあります。すべてのことは当たり前ではないのです。けれども私たちは不平不満やつぶやきが多く、感謝することを忘れてしまいがちです。今ある環境を見つめ直し、神さまの恵みに正しく目を向けていきたいと思えます。また、目に見えることだけでなく、見えないところにあることを考えてみましょう。「気づく」ことが大切です。わたしたちのまわりは神さまの愛で満ちています。みんなで考えてみましょう…わたしたちのまわりのありがとうを…

そしてまた、「ありがとう」「おかげさまで」という言葉で日常生活は潤い、人間関係も本質的なものになっていきます。日常生活の中でも声に出して挨拶出来たら素晴らしいですね。

主題	年少くみ組	年中すずらん・年長ゆり組
感謝しつつ	秋のみのりや身の回りの生活に神さまの守りがあることを知り、ありがとうの気持ちが芽生える。	神さまがくださった恵みを礼拝や日々の生活の中で感謝する。
	友だちや保育者と一緒に何かになりきって遊ぶ楽しさを知る。	友だちと遊ぶ中で思うようにならないことや自分とは違う思いがあることを経験する。また、相手を思っている行動をしようとする。
	果物の味、たきびの煙、落ち葉の色合いなど五感を通して秋を感じる機会をもつ。	秋から冬の移り変わりを感じる。自然物(木の実や枝など)を生活や製作に取り入れる。

予定

日	曜	予 定	備 考
1	金	令和7年度(2025年度)入園願書受付	休園
4	月	文化の日(振替休日)	休園
6	水	11月誕生会	11時20分降園
13	水	感謝祭礼拝(年少くみ組・年中すずらん組)	保護者 9時 礼拝堂
14	木	感謝祭礼拝(年長ゆり組)	
25	月	アドベント礼拝 ①	園児同士
26	火	アドベント礼拝 ① クリスマス親子工作	全学年保護者 9時集合



年 少(くみ組)	年 中(すずらん組)	年 長(ゆり組)
楽しく歌ったり、楽器遊びをしたりする。	思い切りからだを動かして遊ぶ。	相手の意見を取り入れながら遊ぶ。
簡単なルールのある遊びを楽しむ。	みんな一緒に楽しさを知る。	自分の意見を相手にわかるように伝える。
友だちと一緒に楽しむ。	身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。	役割を持ってさまざまな活動に取り組む。
身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。	自然の恵みに感謝する。	秋の自然に触れ、変化の美しさや不思議さに気づき、そこにある神さまの力を知る。
わたしたちのために働いてくださっている方々を知り、ありがとうの気持ちを持つ。	わたしたちのために働いてくださっている方々を知り、ありがとうの気持ちを持つ。	わたしたちのまわりには、私たちのために働いてくださっている方がたくさんいることを知る。
何かしてもらった時はありがとうと言える。	ありがとうが心から言える。	感謝の気持ちを持つ。
感謝祭の礼拝を心からささげる。	感謝祭の礼拝を心からささげる。	感謝祭の礼拝を心から行う。
たくさんの本や紙芝居に親しむ。	絵本やお話を読んで、喜んだり、関心を持ったりする。	神さまからの最大の贈り物イエスさまのお誕生をどのように迎えるかを考える。
クリスマスはどんな日かを知る。	たくさんの本や紙芝居に親しむ。	アドベントを迎えるためにどうするか考える。
クリスマスの本を見たり歌を歌ったりする。	クリスマスの準備を少しずつ始める。	楽しく歌ったり、踊ったりする。
	クリスマスの本を見たり歌を歌ったりする。	たくさんの本に親しむ。



イエスさまのお誕生日……クリスマス(降誕節)を待つ時期をアドベント(待降節)と言います。今年のアドベントは12月1日から始まります。幼稚園では1週間早くアドベントが始まります。

(詳細は後日、お渡します。)